



2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日
東

上場会社名 株式会社レオクラ

上場取引所

コード番号 7681

URL <https://www.leoclan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 竹内 興次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長

(氏名) 西本 篤史

(TEL) 06-6387-1554

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の連結業績(2024年10月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	17,208	9.5	474	100.2	492	104.6	317	67.1
2024年9月期第3四半期	15,713	△5.8	237	△29.7	240	△26.7	190	△2.6

(注) 包括利益 2025年9月期第3四半期 328百万円(99.2%) 2024年9月期第3四半期 164百万円(△24.9%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年9月期第3四半期	53	79	53	57
2024年9月期第3四半期	32	27	32	08

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2024年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		
2025年9月期第3四半期	11,316		5,968		51.1
2024年9月期	10,659		5,741		52.3

(参考) 自己資本 2025年9月期第3四半期 5,786百万円 2024年9月期 5,569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年 9 月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2025年 9 月期	—	0.00	—		
2025年 9 月期(予想)				17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2024年9月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2025年9月期(予想)については、当該株式分割後の数値を記載しております。

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	22,500	13.6	300	68.4	300	65.6	160	17.6	27.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
- 新規 1社(社名) 持分法適用関連会社: 株式会社T Uホームケア
- 除外 1社(社名) 連結子会社 : 株式会社レオクラン東海
- (注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結範囲の重要な変更)」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年9月期3Q	5,914,800株	2024年9月期	5,903,400株
② 期末自己株式数	2025年9月期3Q	237株	2024年9月期	237株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年9月期3Q	5,905,443株	2024年9月期3Q	5,890,443株

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2024年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数(四半期累計)」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(連結範囲の重要な変更)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用と所得環境の改善を背景とした緩やかな回復基調で推移した一方で、物価上昇や中東・東欧地域をめぐる不安定な国際情勢が継続しているのに加え、米国の通商政策による影響などから景気下振れが懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する医療業界では、物価高騰の影響等により医療機関にとって厳しい経営環境が続いています。また、増加し続ける医療費を背景に医療制度改革が実施されており、2024年には医師の働き方改革がスタートし、医療機関はそれらに対応していくことが求められます。逼迫する人手不足問題など様々な制約がある中で、効率的・効果的で質の高い医療提供体制の構築が求められる厳しい環境となることが想定されています。

当社グループの主要事業であるメディカルトータルソリューション事業におきましては、このような顧客を取り巻く環境の変化を的確に把握して課題を解決すべく、これまでに培ってきた経験と築き上げてきた情報網を活かし、医療機関の新築・移転、再編等に伴う医療機器の一括販売、大型医療機器を中心とした医療機器及び医療情報システム(電子カルテ等)の販売を日本全国で展開しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,208,255千円(前年同期比9.5%増)、営業利益は474,855千円(同100.2%増)、経常利益は492,710千円(同104.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は317,682千円(同67.1%増)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、以下のとおりです。

① メディカルトータルソリューション事業

当事業におきましては、医療機関等の新築・移転、再編・統合等に伴う医療機器の一括販売、大型医療機器を中心とした医療機器及び医療情報システム(電子カルテ等)等の販売活動を展開しております。当第3四半期連結累計期間は、主力の医療機関等の新築・移転、再編・統合等に伴う医療機器の一括販売による売上高が前年同期に比べて増加したことを主因として、売上高が増加いたしました。利益面では、増収による売上総利益の増加に加え、販売費及び一般管理費が前年同期に比べて減少したことで、営業利益は前年同期に比べて増益となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は16,291,806千円(前年同期比9.9%増)、営業利益は406,069千円(同137.8%増)となりました。

② 遠隔画像診断サービス事業

当事業におきましては、質の高い遠隔画像診断サービスの提供、放射線診断専門医の安定的確保と専門性の高いノウハウを武器に、導入医療機関及び取扱件数の増加を図り、安定した営業基盤を維持しております。当第3四半期連結累計期間は、売上高は堅調に推移して、前年同期に比べて増収となり、利益面でも増収効果により、前年同期に比べて増益となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は613,986千円(前年同期比7.2%増)、営業利益は58,645千円(同12.8%増)となりました。

③ 給食事業

当事業におきましては、新規受託施設の獲得及び既存受託施設への販売強化に注力しましたが、前期の一部施設での解約の影響により、売上高は前年同期を下回りました。また、価格の見直しなど収益性の改善に取り組んだものの、営業利益は減少いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は302,462千円(前年同期比4.8%減)、営業利益は8,359千円(同33.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて596,904千円増加し、10,180,095千円となりました。これは、現金及び預金が165,763千円、受取手形、売掛金及び契約資産が475,612千円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて59,605千円増加し、1,136,062千円となりました。これは、主に有形固定資産が22,362千円減少したものの、投資その他の資産が75,630千円増加したことによるものです。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ656,510千円増加し、11,316,158千円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて505,645千円増加し、4,472,769千円となりました。これは買掛金が537,640千円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて76,605千円減少し、874,617千円となりました。これは退職給付に係る負債が78,428千円減少したことなどによるものです。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ429,039千円増加し、5,347,386千円となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて227,470千円増加し、5,968,771千円となりました。これは、主に利益剰余金が219,296千円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月14日に公表いたしました2025年9月期の通期業績予想に変更はありません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手している情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる結果になる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,574,031	5,739,795
受取手形、売掛金及び契約資産	3,821,261	4,296,874
商品及び製品	69,585	28,984
原材料及び貯蔵品	1,784	1,960
前渡金	56,248	66,885
その他	61,968	46,662
貸倒引当金	△1,689	△1,067
流動資産合計	9,583,190	10,180,095
固定資産		
有形固定資産	307,867	285,505
無形固定資産	73,719	80,057
投資その他の資産	694,869	770,499
固定資産合計	1,076,457	1,136,062
資産合計	10,659,647	11,316,158

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,417,730	3,955,370
未払法人税等	113,154	32,908
契約負債	53,114	43,505
賞与引当金	103,147	46,080
役員賞与引当金	10,400	12,600
その他	269,577	382,303
流動負債合計	3,967,124	4,472,769
固定負債		
退職給付に係る負債	377,160	298,731
役員退職慰労引当金	482,430	488,243
その他	91,631	87,642
固定負債合計	951,222	874,617
負債合計	4,918,347	5,347,386
純資産の部		
株主資本		
資本金	542,869	544,772
資本剰余金	502,444	504,348
利益剰余金	4,453,871	4,673,168
自己株式	△166	△166
株主資本合計	5,499,019	5,722,123
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,687	64,696
その他の包括利益累計額合計	70,687	64,696
非支配株主持分	171,593	181,950
純資産合計	5,741,300	5,968,771
負債純資産合計	10,659,647	11,316,158

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上高	15,713,407	17,208,255
売上原価	13,647,792	14,980,443
売上総利益	2,065,615	2,227,812
販売費及び一般管理費	1,828,470	1,752,957
営業利益	237,144	474,855
営業外収益		
受取利息	63	2,448
受取配当金	4,291	3,300
保険解約返戻金	—	14,023
保険配当金	422	420
助成金収入	1,305	1,185
貸倒引当金戻入額	—	470
その他	978	1,509
営業外収益合計	7,060	23,357
営業外費用		
持分法による投資損失	—	2,371
コミットメントフィー	563	560
シンジケートローン手数料	1,499	1,499
固定資産除却損	1,133	352
会員権売却損	—	600
その他	190	117
営業外費用合計	3,386	5,502
経常利益	240,818	492,710
特別利益		
投資有価証券売却益	92,829	—
特別利益合計	92,829	—
税金等調整前四半期純利益	333,647	492,710
法人税、住民税及び事業税	134,747	100,728
法人税等調整額	△5,860	57,941
法人税等合計	128,887	158,670
四半期純利益	204,760	334,039
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,656	16,357
親会社株主に帰属する四半期純利益	190,104	317,682

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	204,760	334,039
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,102	△5,991
その他の包括利益合計	△40,102	△5,991
四半期包括利益	164,657	328,048
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	150,001	311,691
非支配株主に係る四半期包括利益	14,656	16,357

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	メディカルト ータルソリュ ーション事業	遠隔画像診断 サービス事業	給食事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,823,148	572,566	317,692	15,713,407	—	15,713,407
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,823,148	572,566	317,692	15,713,407	—	15,713,407
セグメント利益	170,736	51,987	12,646	235,371	1,773	237,144

(注) 1. セグメント利益の調整額1,773千円は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	メディカルト ータルソリュ ーション事業	遠隔画像診断 サービス事業	給食事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,291,806	613,986	302,462	17,208,255	—	17,208,255
セグメント間の内部売 上高又は振替高	2,525	—	—	2,525	△2,525	—
計	16,294,331	613,986	302,462	17,210,780	△2,525	17,208,255
セグメント利益	406,069	58,645	8,359	473,074	1,780	474,855

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△2,525千円は、セグメント間取引の消去であります。

(2) セグメント利益の調整額1,780千円は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。尚、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	74,364千円	67,260千円

(連結範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であった株式会社レオクラン東海は、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

また、第2四半期連結会計期間において、株式取得に伴い、株式会社TUホームケアを持分法適用関連会社としております。